

図書館利用者と小竹図書館長との懇談会

1. 日時 平成26年11月9日（日）10時～11時40分
2. 場所 小竹図書館 2階会議室
3. 参加者 利用者 15名
図書館 4名（館長、副館長、図書館職員、本社担当者）
4. 配布物 (1)図書館利用案内
(2)平成26年度練馬区教育要覧（図書館部分抜粋）
(3)平成26年2月実施 練馬区図書館利用者アンケート
小竹図書館集計結果（抜粋版）
(4)練馬区立図書館広報紙「図書館だより」
(5)小竹図書館広報紙「すてんどぐらす11月号」
(6)催し物（11月・12月開催予定）のご案内
(7)アンケート用紙
5. 式次第 (1)小竹図書館長およびハートフルサポート共同事業体運営担当の挨拶
(2)図書館職員紹介
(3)参加者自己紹介
(4)小竹図書館についての紹介
(5)懇談

図書館利用者と小竹図書館長との懇談会 要録

1. 小竹図書館長およびハートフルサポート共同事業体運営担当の挨拶

本日は、お足元の悪い中、小竹図書館の懇談会にお集まりいただきまして、ありがとうございます。小竹図書館の館長、中嶋でございます。

小竹図書館は、今年度より指定管理者制度が導入されまして、私どもハートフルサポート共同事業体が図書館運営と施設管理を任せられることになりました。まだ、半年少しですので、大きな成果を上げるには至っておりませんが、地域の皆さまのお役に立てるような、気軽に立ち寄れる親しみやすい図書館を目指しております。そのため、本日のテーマも「地域図書館として小竹図書館に望むこと」といたしました。皆さま方には、日ごろ来館されて感じていらっしゃる、あるいはこのようにしたらもっと使いやすくなるなど、ざっくばらんにご意見をお聞かせいただけたらと思います。そして、頂戴したご意見をもとに催し物の企画や今後の図書館運営に生かしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

指定管理者代表企業挨拶（ハートフルサポート共同事業体テルウェル東日本(株)）

4月より指定管理者として小竹図書館を運営しております、ハートフルサポート共同事業体のテルウェル東日本(株)の遠藤と申します。よろしくお願いします。当事業体は弊社テルウェル東日本が館の運営を行い、練馬区に本社のある五十嵐商会在建物維持管理を担当し、運営しております。この2社で協力し、より良い、より利用しやすい図書館を目指してまいりますので、よろしくお願いいたします。

2. 図書館職員紹介

副館長、図書館職員

3. 参加者自己紹介

利用者 15 名

4. 小竹図書館についての紹介

- (1) 平成2年7月、練馬区8番目の図書館として創設
- (2) 基本理念は「知るよろこびをくらしの中に みんながつどう いこいの図書館」
地域に根ざし、地域と積極的にかかわって、区民のだれもが、気軽に利用できる図書館を目指している
- (3) 所蔵する資料数は、図書約 8 万 2500 冊
雑誌約 2500 冊
CD などの視聴覚資料 7500 点
計約 9 万 2500 点（平成 26 年 3 月末現在）
年間来館者数 26 万人（年間 314 日開館しているので、平均 1 日約 830 人が来館していることになる）
年間の個人貸出者数約 11 万 9000 人
年間の個人貸出点数 34 万 5000 点
練馬区の図書館の中では、小規模館と位置づけられている。
- (4) 日大芸術学部、武蔵野音楽大学、武蔵野大学などが集まる文教地区にある。芸術関係の図書、CD の収集に力を入れている。
隣に留学生を支援する力行会があり、留学生が多いことから、外国語の図書、雑誌、新聞の充実に取り組んでいる。
練馬区と友好都市提携を結ぶオーストラリア・イプスウィッチ市からの寄贈書によるイプスウィッチコーナーを設置。
- (5) 1 階の絵本コーナーには、小竹町在住だった絵本作家馬場のぼるさんのご遺族から寄付された絵本を集めた「馬場のぼるコーナー」がある。

5. 懇談

それでは、本日の懇談会のテーマ「地域図書館として小竹図書館に望むこと」に移らせていただきます。テーマに関わらず、お気づきのことでしたらどんなことでも結構

ですので、皆さまの忌憚のないご意見をうかがいたいと思っております。ただし、館独自で答えられないような、例えば図書館システムに関する内容など、区立図書館全体にかかわることについてはここではお答えしかねますので、ご了承ください。そのような内容をお聞きになりたい場合は、11月15日に開催される光が丘図書館の懇談会にご参加いただきご質問していただければ、適宜回答があるかと思います。お時間の都合がつくようでしたら、光が丘図書館の懇談会にご参加いただけたらと思います。

利用者 練馬区在住の作家やゆかりのある人に関する本をコーナーにして置いておくのも面白いと思います。

隣が幼稚園なので子供向けの本しかないように思っている人もいますが、実は大人向けの本もたくさんあるので、その点をもっとアピールしたほうがいいと思います。

利用者 未就学児を対象に事業をしているので、お互いに協力していろいろなことができると思っています。子供向け、保護者向けのイベントなど、タイアップしてできることがあると思います。

利用者 私は以前、荻窪に住んでいました。中央図書館が近くにあり蔵書数が多く満足していたが、引っ越してきた近くにある中野区立江古田図書館はいま一つで、小竹を利用している。荻窪時代にリクエストした本が練馬から届いたこともあり、練馬の図書館を利用するようになったが、練馬の図書館をメインに利用しようと思った一番の理由は3週間借りられたからなのに、2週間になってしまった。光が丘図書館に行けないので今日言いに来た。アンケートの設問に3週間のままでいいと選択肢がないのはおかしい。ほかの区が2週間だからというのは、練馬のメリットを無くしているだけで理由になっていないんじゃないですか。

利用者 私は今日、久しぶりに図書館に来て、利用者が多いことに驚きました。

入り口に新刊案内が出ていましたが、図書館へ来ないとわからないので、町会の回覧板で情報を流してもらうのもいいのではないのでしょうか。買い物帰りや散歩のついでに立ち寄る利用者も増えるのではないかと思います。

図書館 イベントのポスターの貼付は町会へお願いしていますが、そのほか回覧板などでもご協力いただけるのであれば、大変うれしいです。今後、ご相談していきたいと思います。

利用者 仕事上、地域文献を調べており、小竹図書館は今年になって利用し始めたところです。いろいろなイベントをしているのだなと知りました。地元コミュニティの拠点として充実していったほうがいいですね。個人的には、スマホ文化が世の中に浸透し、子供たちや若者が紙離れしていることに、問題を感じています。そういった意味でも図書館の新しい役割があると思います。

利用者 私の場合は、借りる期間が決まっている上に読むのに時間がかかるたちなので、つい自分で本を買ってしまいます。

利用者 図書館を初めて利用するきっかけづくりが大事だと思う。そのために企画を工夫している図書館は多いのでしょう。私たち演劇をやっている団体でサポートできることもあると思うので、ぜひ相談していただけたらと思います。

利用者 江古田市場を舞台にドキュメンタリー映画を制作したことがあったのですが、その際、小竹図書館は江古田の資料が多くて、大変参考になりました。利用していて気づいたことは、未就学児の利用はそこそこあるのに、10代の利用者が少ないですね。企画も小さい子供向けの者が多く、利用者の少ない層向けの企画が必要なのではないのでしょうか。

利用者 私は学童保育の仕事に携わっており、子供たちに読み聞かせをしています。その事前準備のために本を借りていますが、貸出期間が2週間になって困っています。それと、1階のソファに臭いのきつい人や長時間いる人がいるようです。また、たまに借りてきた本が煙草の臭いが強くて開きたくないときがある。臭いを消す機械を設置してはどうでしょうか。大人を対象にしたイベントも開催してほしい、そういったところでしょうか。

利用者 布の絵本を作っていますが、できたときの感動は言い難いものがあります。だけど、一般の方に貸すと、どうしてこんなに汚れて帰ってくるのか。残念です。先日、テレビで図書館は様変わりしたというニュースをやっていましたが、小竹図書館にも期待しています。

利用者 私も貸出期間が2週間というのは厳しいなと思っている。館内で寝ている人についても、なんとかならないかと思っています。

利用者 町づくりの仕事をしているが、定年退職した男性の参加が少ないですね。図書館は定年退職した男性が多いと聞きますので、図書館と連携して何かできないかと考えています。

利用者 私も図書館は地域の情報拠点であるべきだと思っています。図書館の要覧（教育要覧）がホームページで閲覧できるようになればいいと思います。私の場合、貸出期間が2週間になったのは、普段さほど問題ではありませんが、特に読み込みたい本ときは、とても足りない。2週間になったデメリットを、相殺するサービスを提供してほしい。例えば貸出延長を2回まで可能にするなどです。練馬区は12館構想で2キロ圏に1館ということで新たな建設は終わったと理解しているが、今後の高齢化社会を考えると図書館空白部分はまだある。これで終わりではなく新たに基本から見直していただきたいと思っています。また、数年前から住宅街にある図書館が21時まで開館するようになりましたが、サービス向上につながっているのでしょうか。

利用者 おはなし会を熱心にやっているようですね。地域の若いお母さんの交流に役立っていると思う。

就学児の利用が少なくなっているのは、学校の帰りが遅くなっていることにも原因があり、私としてはある程度仕方ないことだととらえています。小竹図書館ではイベントなども盛んに行っており、ますます活動していただけたらいいと思っています。

図書館 最初に説明が漏れていましたが、今年度から指定管理者として管理運営するに当たり、学校支援ということで有資格者の職員が週に2日、近隣小中学校の学校図書館に常駐して、図書活動を支援するようになりました。小竹図書館が担当するのは、小学校4校、中学校4校です。各学校の先生方と連携して学校での図書活動しています。

図書館 貸出期間についてですが、3週間だと予約された方の待ち時間が長くなり、読みたい人にできるだけ早くお届けすることが難しくなっていました。カウンターにいと、「待ちきれなくて自分で買ってしまったよ」などというお声も何度か聞いていました。今回の貸出期間の変更は、できるだけ多くの利用者に貸出するための施策とご理解ください。また、大抵の本には、出版直後とか人気が集中する時期があり、同じ本を複数購入しても、いずれ除籍しないとならなくなったりします。特に小竹図書館は閉架書庫がないので、同じ本を何冊も置くわけにいきません。いただいたご意見は、光が丘図書館に報告いたしますが、そのような事情があるということをご理解いただければと思います。

図書館 いろいろなヒントをいただいて、ありがたく思っています。いただいたご提案、ご意見を参考にさせていただきたいと思います。

図書館として何ができるのか考えてみます。単に本を貸したり整理したりというだけでなく、地域の情報拠点として皆さまが気軽に利用できる、面白いことやっているから今日図書館をのぞいてみようとか思っただけのような、楽しい場所にしていきたいと考えています。

図書館 この付近には教育機関が多くあるので、その専門家の方を招いて講演会をするなどということも企画中です。

この4月からの運営なので、街の皆さまがどんなふうに図書館を見ていらっしゃるのか、どんなことを望んでいらっしゃるのかをまだ十分には把握できていません。けれども本日お越しいただいた皆さまのお話をお聞きして、図書館への期待の大きさをひしひしと感じました。皆さまのご協力を得ながら、開かれた図書館、意見の言いやすい図書館を目指したいと思っています。

利用者 あ、もう一ついいですか？ 今回の利用者懇談会の案内が1か所しか出ていなかった。もっと周知したほうがいい。

- 図書館 来年の開催時には気をつけます。
- 利用者 アンケートは毎年2月にとっているが、私は2011年から利用していて、当時は貸出時に配っていたのに、2012年と2013年は貸し出し時に配っていませんでした。だから小竹図書館の回答数が少ないのだと思うが、次回実施する際は、ちゃんと配るようにお願いします。
- 図書館 前回の事情を確認して、今回は注意して実施したいと思います。
- 図書館 今回お配りしたチラシを見て、こんなにイベントをやっているんだと驚かれた意見が多くありました。広報が不足しているのかと感じました。町会のご協力などいただければ幸いです。
- 利用者 参加費が無料というのはすごく魅力ですね。参加希望者は多いのでは？と思いますが、募集人数が少ないですね。
- 図書館 小竹図書館の会議室が狭いので、どうしても限られた人数になるという事情があります。
- 利用者 イベントにはどのくらいの人数が集まるのですか？
- 図書館 企画内容によって異なりますが、9月に行ったスマホ教室は20人の募集枠が募集開始後1週間ぐらいですぐに埋まってしまいました。
- また、一昨日開催した赤ちゃんを対象とした「絵本と歯ブラシで親子のコミュニケーション」という講座では、当日受付にしていたところ、15組の定員のところ33組がいらっしゃって、うれしい悲鳴を上げました。遠いところベビーカーを押して来られた方もいらっしゃったので、なんとか入っていただいて実施しました。
- ただ企画内容によって状況は異なり、少ない時もありますので、本当に利用者が望んでいらっしゃる内容なのか、企画を立てる際には綿密に調査・分析する必要を感じています。
- 終活のイベントも最近、話題になっているので、そのようなイベントも企画したいと思っております。
- 利用者 講師の方も無料で引き受けるのですか。
- 図書館 多くはありませんが、寸志程度をお渡しする場合があります。
- 利用者 もう一ついいですか？ 私は今日、西武線（江古田駅）で来たのですが、ここまでの案内板が少なくわかりにくかった。公共の図書館なので角々に案内がほしい。
- 図書館 駅構内の地図には表示してありますが、この付近は住宅地で目標物が少ないので迷われる方もいらっしゃるかもしれませんね。ご要望としてお聞きします。
- 利用者 それとあと一つ、中高生の閲覧コーナーですが、一般利用者は中高生が自分の宿題だけで使う場合でも譲らないとダメなのか。そもそもこのコーナーは必要なのか？

- 図書館 中高生の閲覧コーナーは、図書館利用の少ない世代への居心地の良いスペースの提供として大切だと考えています。利用に関しては、基本的に中高生用のスペースになっていますが、勉強のみの利用者が専有しているようでしたら、スタッフへお申しつけください。ご注意いたします。ただ、図書館の本を利用して勉強している場合などは対応が難しいことをご了承ください。
- 利用者 私は以前、図書館で置引きにあった。その際の図書館の対応には感謝しています。すぐに交番に連れて行ってくれ、適切な処理をしてくれたので。ただ、YA コーナーに防犯カメラがないのは困ったことだ。設置しろというわけではないが、全体をカバーできないようでは、防犯カメラを設置している意味がないのではないか。
- 図書館 置引きの件については既に光が丘図書館にも報告していますが、近々増設する予定はありません。「置引きにご注意ください」という掲示や巡回の強化をして、館内の安全に努めています。利用者の皆さまにおかれましてもご注意いただければ幸いです。

6. 閉会のご挨拶

本日は貴重なご意見をありがとうございました。皆さまのご意見を参考に、今後の図書館運営に生かしていきたいと考えております。今後も地域の皆さまと絆を深めていき、地域に愛される図書館を目指していきたいと思っております。今後ともご利用、ご協力のほどよろしくお願いいたします。本日は、本当にありがとうございました。